



一般社団法人 日本化学工業協会  
〒104-0033 東京都中央区新川 1-4-1 (住友不動産六甲ビル 7F)  
TEL 03-3297-2567 FAX 03-3297-2610

2019年11月

学会事務局 ご担当者様各位

一般社団法人日本化学工業協会  
LRI事務局  
TEL 03-3297-2575  
FAX 03-3297-2612  
メール LRI@jcia-net.or.jp

## 日化協LRI第8期研究課題の募集について

拝啓

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

一般社団法人 日本化学工業協会（日化協）では、「ヒトの健康や環境に及ぼす化学物質の影響」に関する研究を長期的に支援していく研究助成制度「LRI」(Long-range Research Initiative) を、2000年より推進しております。本活動は、国際化学工業協会協議会 (International Council of Chemical Associations : ICCA) のもと、日米欧三極の化学工業協会が協調して進めているものです。

このほど、第8期（2020年3月～2021年2月）に向けての研究課題募集を添付の通り行う運びとなりました。

つきましては、本募集につきまして、貴学会会員様にご紹介いただけますと幸甚です。募集に関する詳細は、弊協会のLRIホームページ (<https://www.j-lri.org/>) にも掲載しております。

以上、ご高配賜わりますよう、宜しくお願い申し上げます。ご不明な点、電子ファイルの要請等はお問い合わせください。

添付： 第8期「日化協LRI（長期自主研究）」研究課題募集

敬具



## 第8期「日化協 LRI（長期自主研究）」研究課題募集

**募集期間：2019.11.11（月）～12.16（月）**

一般社団法人 日本化学工業協会（住所：東京都中央区、会長：淡輪 敏（三井化学株式会社 社長）、以下「日化協」）は、第8期「日化協 LRI（長期自主研究）」の支援対象となる研究課題を11月11日（月）から12月16日（月）の期間、募集いたします。今回の募集は日化協が指定する6つの研究テーマに対する提案依頼書（RfP=Request for Proposal）による研究課題の募集とし、採択課題には1件あたり年間最大1,000万円の助成を行います。

化学物質が人の健康や環境に及ぼす影響に関する長期自主研究活動（LRI: Long-range Research Initiative）は、国際化学工業協会協議会（ICCA）の主導のもと日米欧3極が連携して進めている化学業界の自主的活動で、日化協では2000年より本格的に取り組んできました。これまで、OECDなど国際的なガイドラインへの提案や政府が行う研究プロジェクトに LRI の研究成果が活用されるなど一定の効果あげてきております。

一方、化学物質を取り巻く環境は、化学品管理規制の整備・強化や化学物質の安全に関わる新規課題の発現など、常に目覚ましく変化しています。日化協では2012年、社会のニーズや業界が抱える課題の解決に向けた具体的な研究に絞った新しい LRI をスタートしました。第7期（2019年3月～2020年2月）を迎えた現在は、全部で11件の研究課題が LRI によって進められています。

日化協 LRI では、第6期の募集から研究内容がより世の中のニーズを反映し、その成果が社会に貢献できるように、研究課題のテーマと、その範囲を予め明記して募集する提案依頼書（RfP）での募集を行っています。

化学業界は、事業活動による社会への貢献に加え、LRI による研究の支援・推進を通じ、地球環境や人々の暮らしを守り、持続可能な社会の構築に向けた使命を果たして参ります。

### <RfP>

- (1) 毒性発現メカニズムを考慮した毒性予測手法
- (2) ナノマテリアルの物理化学的性状と有害性との関連性を考慮したカテゴリー化、グループ化による評価手法・ツールの開発
- (3) 小児における化学物質の影響の評価
- (4) 予測無影響濃度（PNEC）を導出するための新たな方法論の確立
- (5) ヒト健康影響に関するばく露推計モデルの開発
- (6) マイクロプラスチックに関連した有害性、環境中運命、ばく露、およびリスクの評価手法の開発ならびに評価の実施

### <研究課題募集の詳細>

- ・RfPの背景や研究範囲に関する詳細な内容は、上記指定テーマ(1)～(6)をご覧ください。
- ・新たな採択テーマ数は4～6件を予定しています。

# LRIは、社会のニーズにあった研究を支援しています。

化学物質管理に関する国際的な課題や動向、新しい化学物質の研究開発等、私たちを取り巻く環境は大きく動いています。LRIでは、“社会のニーズに応える”という観点で安心・安全につながる研究を支援し、課題解決に取り組んでいきます。

